



②生活基盤整備(ナショナルミニマム)事業

合併後の新市全体の安定や市民の生活に対する安心感・満足感を高めるものを主要な施策としています。

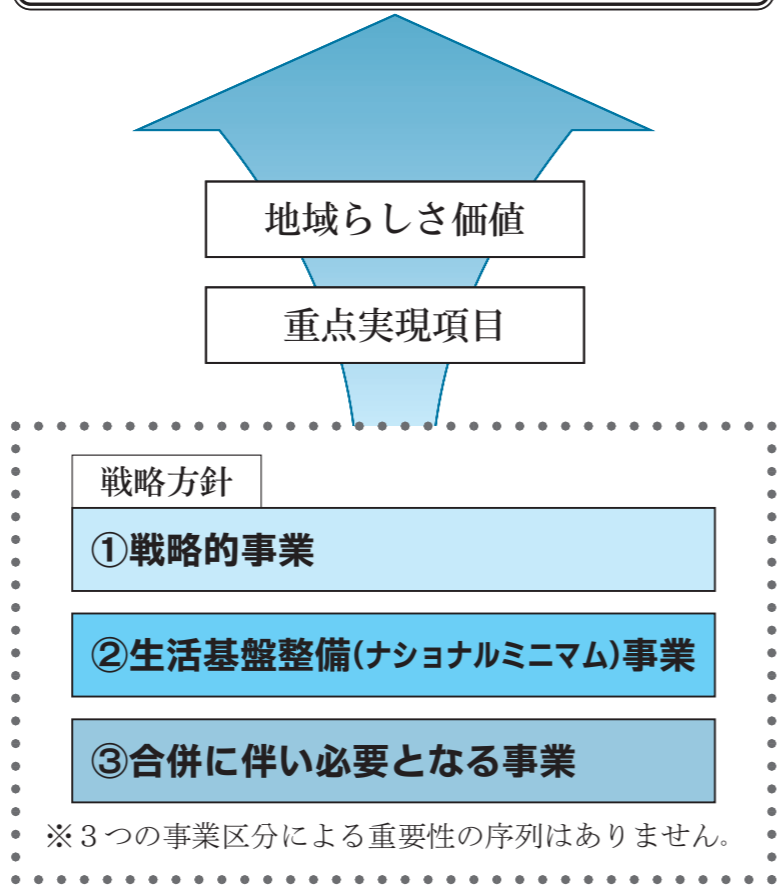
Table with 2 columns: 分野 (Category) and 主要な施策内容 (Main Policy Content). Rows include 区画整理, 上下水道, 居住環境, 道路整備, 福祉, 産業基盤, 教育, 文化・スポーツ.

③合併に伴い必要となる事業

各市町村で別々に行われている各種の施策を統合して、効率的かつ一体的に活動する必要性のあるものや合併を契機に取り組み必要のあるものを主要な施策としています。

Table with 2 columns: 分野 (Category) and 主要な施策内容 (Main Policy Content). Rows include 防災の充実と防犯の推進, 情報化の推進, 合併を契機とする取り組み.

新市将来構想の実現



地域らしさ価値Ⅳ 「世界をつなぐ和らぎ交流都市」に向けた戦略的事業

Table with 2 columns: 重点実現項目 (Key Implementation Items) and 戦略的事業 (Strategic Business). Rows include 地域資源を活用した新ながおかコンベンションシティの創設, 市民交流ネットワーク強化事業, etc.

用語解説: ① ジョイントベンチャー... ② テクノミッション... ③ SOHOオフィス... ④ アンテナショップ... ⑤ アントレプレナー... ⑥ マーケティング... ⑦ NPO... ⑧ アセットマネジメント... ⑨ パーク&ライド... ⑩ グリーンツーリズム...



第4回小委員会のような

新市建設計画は、任意合併協議会において多くの地域の方々の声や思いを基に策定した新市将来構想を実現するために、市民と行政の協働による活動で新しいまちづくりを進めていくための基本となる計画です。新市建設計画策定小委員会では、現在、新市建設計画に記載する施策の骨格をまとめつつあり、第4回小委員会でも新市建設の根幹となる事業を審議しました。根幹となる事業は、地域らしさ価値を高めるために、重点実現項目ごとの戦略方針に基づく「①戦略的業務」、市民の安心感や安定したまちづくりのための「②生活基盤整備事業」、まちづくりへの一体感を醸成する「③合併に伴い必要となる事業」の3つの区分で設定しています。今後は、戦略的業務のなかで、合併後3年程度までに着手・実現でき、市民の達成感や期待感が得られる事業を「リーダーディングプロジェクト」としてより具体的に提示することとしています。

新市建設計画の根幹事業について

①戦略的業務

戦略的業務とは、新市将来構想の実現に向けた業務であり、将来構想の「地域らしさ価値(ブランディング価値)」を高めるために、市民と行政が一体となって、今後10年の間に取り組んでいくべき業務です。建設計画策定方針の地域経営の視点、ブランディングの視点に基づき、具体的業務を設定しています。また、新市将来構想の「地域の夢」とかわりの強いものや地域の歴史・伝統文化など、地域資源の強みを伸ばしていくことを大切にしています。

地域らしさ価値Ⅲ 「世代がつながる安住都市」に向けた戦略的業務

Table with 2 columns: 重点実現項目 (Key Implementation Items) and 戦略的業務 (Strategic Business). Rows include 市民マーケティング事業, 市議会情報発信促進事業, 多様な市民参画のしくみによる各種マスタープランづくりの促進, etc.

地域らしさ価値Ⅰ 「独創企業が生まれ育つ都市」に向けた戦略的業務

Table with 2 columns: 重点実現項目 (Key Implementation Items) and 戦略的業務 (Strategic Business). Rows include 地域産業ブランド力強化事業, ジョイントベンチャー※1ネットワーク形成促進事業, テクノミッション※2創設事業, etc.

地域らしさ価値Ⅱ 「元気に満ちた米産地」に向けた戦略的業務

Table with 2 columns: 重点実現項目 (Key Implementation Items) and 戦略的業務 (Strategic Business). Rows include 食の安全・安心・環境保全推進事業, 新たな農業経営(アグリチャレンジ)支援事業, 農作物ブランド力強化支援事業, etc.